

去るアイオス永田町において、33 名の参加者を得て第 20 回の CIM 解決研究会勉強会が開催されました。

第一部 会員様・元講師様限定の勉強会

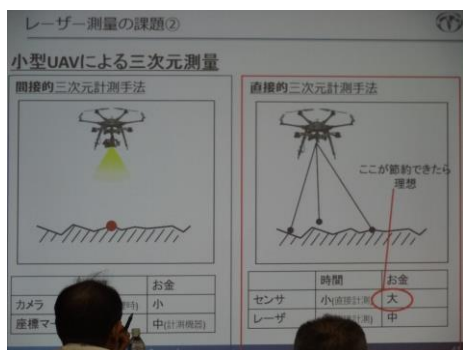
会員様・元講師様のみ参加できる第一部では、各ソフトメーカーの比較や当会 IoT 分会の動き、次回の講師の選定などが行われました。



第二部 ゲストスピーカーによる講演

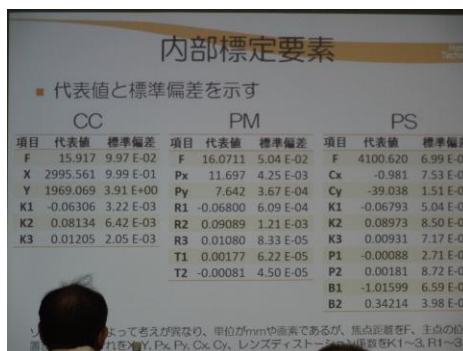
「建築土木分野へのドローンの応用」 テラドローン(株) 塩川巧様

ドローン運行管理システム事業の実施事例やドローンに特化したマッピングソフト、UAV による 3 次元レーザー計測に関するお話を頂きました。参加者の方からは「3D レーザー使用ドローンについては、コスト面も含めての課題が多いことが分かった」といった感想を頂きました。



「三次元形状復元ソフトウェアの精度評価に関する考察」 朝日航洋(株) 中野一也様

3 種類の三次元形状復元ソフトウェアを使い、得られる数値の再現性を検証した事例、及び検証時の数値の開き具合やその原因に関するお話を頂きました。参加者の方からは、「誰がやっても同じ答えを出すことはかなり難しいという理解が出来た」といった感想を頂きました。



「現場の3次元化事例等」 当会 齊藤学一、福士幹雄

約 50 現場で UAV 空撮を行った総括として、カメラの設定など工夫して行った点の紹介や、タブレット上での Google Earth や CAD ビューアソフト活用の事例について報告をさせていただきました。参加者の方からは「現場の見える化は良い視点だと思った」といった感想を頂きました。



勉強会終了後の懇親会には 20 名の方にご参加いただきました。沢山ご来場頂き有難うございました。